

発行 那須野ヶ原土地改良区連合  
〒329-2807  
栃木県那須塩原市接骨木447-8  
TEL 0287-36-0632  
印刷 宇都宮市 戦松井ビ・テ・オ印刷  
URL http://www.nasu-lid.or.jp  
E-mail info@nasu-lid.or.jp

# 那須野ヶ原

「地域の財産」 みんなで守ろう！ かけがえない 潤いの水 **第31号**

～東日本大震災～ 平成23年3月11日、歴史上最大級の  
震災に伴う被災状況について

## 那須野ヶ原における災害復旧工事



赤田調整池：取水塔右岸・左岸崩落



震災後の事務所内の様子



災害復旧のため駆けつけてくれた皆様

東日本大震災で被災された皆様  
に、心よりお見舞い申し上げます。  
平素は那須野ヶ原土地改良区連合  
の事業運営にご協力を賜り、厚く  
御礼申し上げます。平成23年3月  
11日、14時46分、福島沖を震源地  
とした大地震が起き、その後も余  
震は続き、皆様にとっても眠れぬ  
日々が続いたものと思われまます。  
今回の震災による那須野ヶ原管内  
における影響は、深山ダム、赤田  
調整池、湯津上用水路、細竹用水  
路、木綿畑連絡水路等に被害が見  
受けられました。水管理センター  
においては、震度6弱と強い揺れ  
があり、事務所内においては散々  
たる状況となりました。3月14日、  
連合理事および関係土地改良区の  
皆様にご協力いただき、事務所内  
の片付け等の復旧処理を致しまし  
た。多くの皆様にお集まり頂き、  
心から厚く感謝申し上げます。災  
害箇所につきましては、いずれも  
かんがい用水供給に不可欠な施設  
であり、23年度の水利用に関し  
は赤田調整池の災害復旧工事の影  
響により、下流地域の受益者の皆  
様には、大変な心配をおかけ致  
しました。お陰様で復旧工事も完  
了し、平成24年4月から水利用  
に向けて貯め上げ等を進めている  
ところになります。  
今後皆様様の適切な水運用をお  
願いするとともに節水へのご協力  
を合わせてお願い申し上げます。

### 災害による状況と復旧の経過報告

#### 深山ダム



地震により、表面アスファルト遮水壁の右岸・左岸両端にクラックが発生した。漏水量が増加したものの、その後安定したため、推移を見守りつつ平成23年4月20日の満水位に向けて貯水を開始した。11月から災害復旧工事を行い、12月中旬に復旧工事が完了し、かんがい期に向けて上段幹線用水路等の水調整を行い、ダム貯め上げ開始。

#### 赤田調整池



地震により調整池堤体法面（リップラップ）の一部崩壊及びはらみだしや、堤体天端の亀裂等の被害を受け、調整池機能に支障を来した。24年2月末復旧工事が完了し3月から貯水を開始。

#### 水管理センター



地震により、水管理センター屋上及び室内で壁へのクラック、外構舗装の沈下等の被害を受けた。24年1月末に復旧工事が完了。

#### 被災直後の施設 湯津上用水路



#### 細竹用水路



#### 木綿畑連絡水路



#### 復旧時の様子



湯津上用水路から漏水が確認され、使用不可能になった。  
復旧は、パイプライン（PVC管φ800）の漏水箇所（3箇所）に、内面バンドを用いて応急本工事に  
より修繕を行った。



細竹用水路（RCφ600）から漏水が確認された。  
復旧は、管の周りをコンクリートで巻たて修繕を行った。



木綿畑連絡水路（VUφ250）から漏水が確認された。  
復旧は、ドレサージョイントを用いて修繕を行った。

# 自然エネルギーの時代 小水力発電事業

福島第一原発事故に端を発した電力不足や環境に対する関心の高まりで、注目を集めている再生可能エネルギー。中でも設備の利用効率が極めて高い小水力発電に熱い眼差しが注がれています。当連合では平成4年から小水力発電に取り組んでおり、様々なノウハウを蓄積し、最大で1,000kWの出力を得るまでに至っております。現在では小水力発電のトップランナーとして各地の研修会への講師派遣、研修受入等に尽力して参りました。去る12月22日には栃木県が総合特区（栃木県再生可能エネルギービジネスモデル創造特区）の指定を受けたことから、更に小水力発電による環境に優しい発電形態、電力の地産地消が着目されるに至りました。今後も受益者負担の軽減、環境負荷の低減の観点から、小水力発電の開発を進めて参りたいと考えておりますので、関係各位のご協力をお願い申し上げます。

# 那須野ヶ原の財産 那須疏水を守ろう

近年、水路沿線の事故発生件数が増加しております。また、水路に投棄されたゴミの影響により通水障害や溢水等が発生しています。那須野ヶ原土地改良区連合では、事故の多い箇所について、関係する市や警察署へ連絡を行い、対策を検討しております。事故やゴミの投棄を目撃した場合は、所属土地改良区及び当連合までご連絡をお願いいたします。農業の元となる水をきれいに、大切に保っていただけるようにご協力お願い申し上げます。

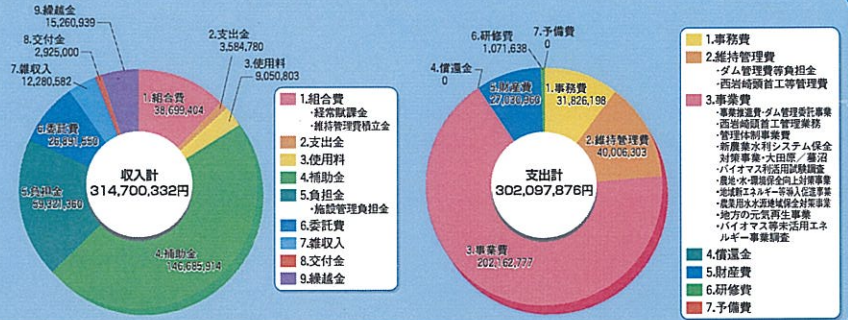


# 1000年の森を育む松の植樹体験



那須野ヶ原土地改良区連合の管理する赤田調整池において、水源林の保全や農業用水との関わりについて、より多くの皆様へ理解・普及を図るため、栃木県初となる1000本の抵抗性赤松の植樹体験を行いました。抵抗性赤松とは、松枯れの被害から守るように強く作られている特別な品種です。今回は、横林小学校の生徒、教員、宇都宮大学の学生、一般の参加者を含め40人が集まりました。栃木県樹木医協会の協力と指導により、専門的な植樹技術や手法を学び、松を植樹していきます。「自分達で植えた松の苗が、元気に育って大人になったら見に行きたい」「また植樹したい」などの感想が寄せられました。水土里ネット那須野ヶ原では、命の源である水を守ってゆくため、水源林の大切さを伝えていく活動を、今後も継続してまいります。

# 平成21年度一般会計収入支出決算状況



当地区では、受益者負担の軽減のため各種事業を導入しています。主な事業の状況についてお知らせします。

## 1 委託事業

事業(委託)	金額	備 考
深山・板室ダム管理委託事業(県)	18,753,000円	当ダムが、国営造成施設管理費補助事業を実施していることに伴い、ダム管理の一部を栃木県から委託。
西岩崎頭首工管理委託事業(県)	2,775,000円	当施設が、経管水利施設管理事業を実施していることに伴い、栃木県から委託。
管理体制型事業推進活動事業(県)	483,500円	国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制型)の導入に伴い実施。
農地・水・環境保全向上対策事業	4,873,000円	平成20年度の実施地区の土地改良区からの要請を受けて実施。

## 2 補助事業

### (1) 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制型)

深山・板室ダム及び西岩崎頭首工を除く国営造成施設の維持管理費に対して、国・県・市町村より下記のとおり支援いただき、事業を実施した。

事業総額	137,572,000円
補助金総額	105,598,000円
内 訳	
国 費	52,798,000円
県 費	26,399,000円
市 町 村 費	26,401,000円
受益者負担	31,974,000円

### (2) 新農業水利システム保全対策事業

碓沼地区・大田原地区の農業水利システムの保全を図る計画策定を実施し、農業の構造改革と施設管理の省力化を同時に実現するため、全額国の補助を受けて、次のとおり事業を実施した。

事業総額	3,600,000円
------	------------

### (3) 土地改良施設維持管理適正化事業

事業実施箇所 1) 第一分水機操作盤更新整備工事

事業総額	3,250,000円
補助金総額	1,950,000円
内 訳	
国 費	975,000円
県 費	975,000円
受益者負担	1,300,000円

### (4) 農業用水水源地域保全対策事業

水質調査を実施するにあたり、国の補助を受けて実施した。

事業総額	9,272,000円
補助金総額	9,226,000円
受益者負担	46,000円

### (5) 地域新エネルギー等導入促進事業

NEDOの補助を受けて、小水力発電について普及啓発活動を実施した。

事業総額	100,850円
------	----------

### (6) 地方の元気再生事業

1000年の森を育み、エネルギーと食を自給する食を自給する地域の環境と経済循環可能性調査を国の全額補助を受けて実施した。

事業総額	12,681,000円
------	-------------

### (7) バイオマス等未活用エネルギー事業調査

那須野ヶ原地域の未活用間伐材や林地残材を木質/バイオマスエネルギーとして活用するシステムを構築するため、調査を国の補助を受けて実施した。

事業総額	9,059,280円
補助金総額	8,500,000円
受益者負担	559,280円

賦課金の主な使い道は、上のグラフのとおり、深山・板室ダム管理に係る受益者負担金や4つの頭首工・2つの調整池と340kmに及ぶ長大な用水路の維持管理費と、それに関連する事業費です。今後とも、創意工夫し、なお一層負担軽減に努めますので、ご理解とご協力をお願いします。